



こころ うつくしい つよい こども 「国府っ子」

令和 7 年度 家庭学習チェック習慣(1 回目)を終えました

5 月第 4 週に、「家庭学習習慣チェックシート」を活用して学習習慣定着の取り組みを実施しました。こどもたちが自ら学習時間やスクリーンタイムの目標を立て、1 週間取り組み状況を記録し、保護者の皆様にも毎日ご確認いただきました。ご多用の中、ご理解とご協力をありがとうございました。

現在、提出されたチェックシートを一枚一枚丁寧に確認しこどもたちの頑張りや課題、そして保護者の皆様の温かいサポートの様子を拝見しています。次号の学校だよりでは、こどもたちの家庭学習の状況について報告させていただく予定です。

家庭学習チェックシート 1 週間がんばろう！

5/26(月)～5/30(金) 学年 () 年 組 番 ()

くめあて時間>

○学習時間 分 (めやす 低学年20分 中学年40分 高学年60分)

※学習時間に読書の時間をいれてもOKです。書き画が終わったら、自主学習や読書にどんどんチャレンジしましょう。

○スマホ・ゲーム・動画の時間 分

??

？学習した時間とスクリーンタイムを書きましょう。
？めあて時間が守れたら○、守れなかったら×を書きましょう。
？横にはんを書いたら○、食べなかったら×を書きましょう。
？毎日、おうちの人にサインをもらいましょう。

学習した時間	OK	スマホ・ゲーム・動画の時間	OK	横にはん	OK	おうちの人	先生
月	分	分					
火	分	分					
水	分	分					
木	分	分					
金	分	分					

記入のり

おうちの人も

家庭学習習慣で未来を拓く ～メディアとの付き合い方も大切に～

家庭学習は「生きる力」を育む土台

今回の取り組みを通して改めてお伝えしたいのは、家庭学習習慣の重要性です。学校での学びはもちろん大切ですが、家庭での学習は、こどもたちの学力向上だけでなく、将来にわたって必要となる「自ら学ぶ力」や「計画する力」「継続する力」といった、まさに「生きる力」の土台を育む上で欠かせません。

家庭での学習を通して、こどもたちは「わかった！」「できた！」という喜びをくり返し実感し、学ぶことへの意欲を高めていきます。また、決まった時間に机に向かう習慣は、集中力を養い、学習内容を定着させる上で非常に有効です。さらに、家族の見守りの中で、うまくいかない時にどうすれば良いかを考えたり、辛抱強く取り組んだりする経験が、こどもたちに日々起こる様々な出来事に適切に対応し、困難にも立ち向かう力を育んでい

きます。

メディアとの適切な距離が成長を促す

現代そしてこれからを生きるこどもたちの成長を考える上で避けて通れないのが、スマートフォン、ゲーム、動画といったメディアとの付き合い方です。これらは時に便利なツールであり、楽しい時間を提供してくれる一方で、使い方によってはこどもたちの学習時間や睡眠時間を奪い、心身の成長に影響を及ぼす可能性も指摘されています。

こどもたちが画面に向かう時間を管理しメディアを適切に扱うための「メディアコントロール力」は、残念ながらこども自身の力だけで身につけられるものではありません。この力は、ご家庭の環境や保護者の皆様の教育への意識、そして日々の姿勢に大きく左右されるということが、様々な研究や事例からも明らかになっています。

お子様は保護者の皆様のメディアとの向き合い方を最もよく見えています。保護者の方が無意識のうちに長時間スマホに触れていたり、食事中も画面を見ていたりする姿は、知らず知らずのうちにお子様の行動に影響を与えているかもしれません。

例えば、家庭でのルール作りや、保護者の方々が自らもメディアとのバランスの取れた付き合い方を実践する姿は、こどもたちにとって何よりの学びとなります。こどもたちが「何のために」「どれくらいの時間」メディアを使うのかを一緒に考え、その目的や意味を意識させることも大切です。

家庭と学校で連携し、国府っ子の未来を応援

こどもたちの健やかな成長のためには、家庭での学習習慣の確立と、メディアとの賢い付き合い方を身につけることが不可欠です。学校としても、日々の教育活動はもちろんのこと、今回のチェックシートの取り組みのように、こどもたちが主体的に学びに向かう機会をつくり、学習意欲を高める支援を続けていきます。

保護者の皆様におかれましても、引き続き、お子様と一緒に家庭学習のあり方やメディアとの付き合い方について話し合う時間を持っていいただければ幸いです。学校と家庭が連携し、「こころ うつくしい つよい おとな」である我々で、国府っ子たちが未来を力強く生き抜く力を育んでいけるよう、今後ともご理解とご協力をお願いします。

